

製品名: IL1B マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM83009**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	30.7kDa

抗原情報

遺伝子名	IL1B
別名	IL-1; IL1F2; IL1beta; IL1-BETA
遺伝子 ID	3553.0
SwissProt ID	
免疫原	大腸菌で発現したヒト IL1B (AA: 117-269) の精製された組み換え断片。

背景

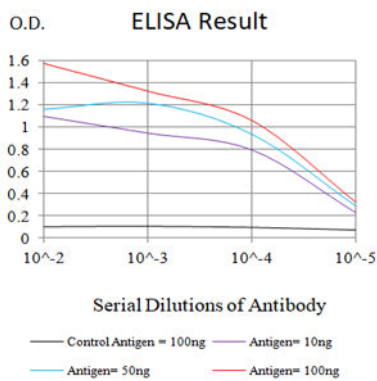
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、インターロイキン 1 サイトカインファミリーのメンバーです。このサイトカインは活性化マクロファージによってプロタンパク質として産生され、カスパーゼ 1 によって活性型へとタンパク質分解されます。このサ

サイトカインは炎症反応の重要なメディエーターであり、細胞増殖、分化、アポトーシスなど、様々な細胞活動に関与しています。中枢神経系におけるこのサイトカインによるシクロオキシゲナーゼ 2 の誘導は、炎症性疼痛過敏症に寄与することが分かっています。この遺伝子と他の 8 つのインターロイキン 1 ファミリー遺伝子は、2 番染色体上にサイトカイン遺伝子クラスターを形成します。

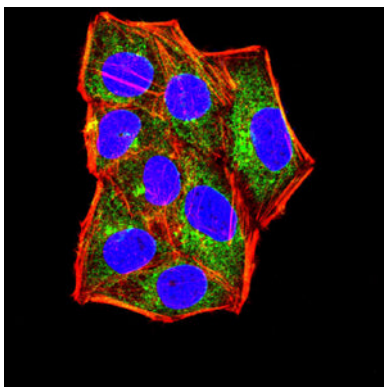
研究分野

TGF- β シグナル伝達経路、MAPK シグナル伝達経路

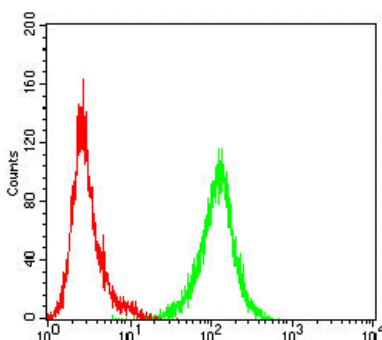
画像データ



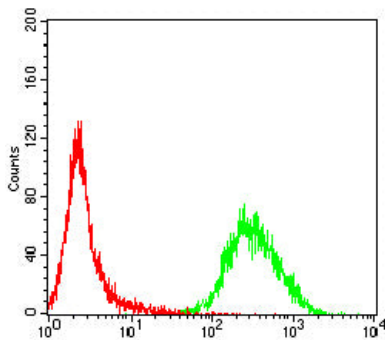
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



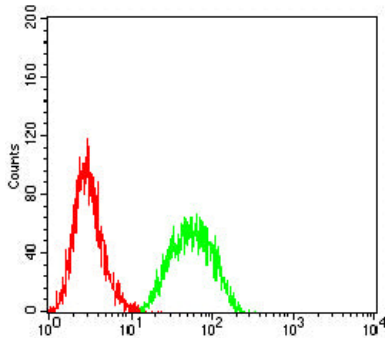
IL1B マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



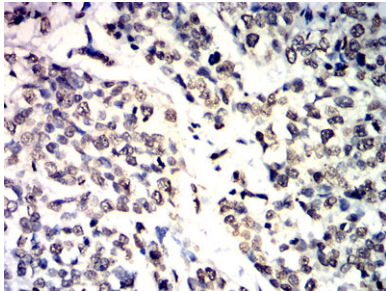
IL1B マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



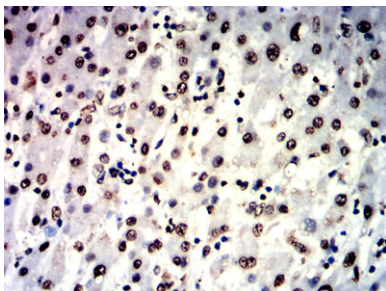
IL1B マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した MOLT4 細胞のフローサイトメトリー分析。



IL1B マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した THP-1 細胞のフローサイトメトリー分析。



IL1B マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱癌組織の免疫組織化学分析。



IL1B マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓癌組織の免疫組織化学分析。